

日本結核・非結核性抗酸菌症学会  
指導医の先生方

日本結核・非結核性抗酸菌症学会

理事長 磯部 威  
常務理事 迎 寛  
常務理事 菊地利明  
常務理事 佐々木結花  
(社会保険委員会委員長)

このたび、支払基金より、クロファジミン(商品名:ランプレン)につきまして、審査事例として、多剤耐性結核症、*Mycobacterium abscessus* 症治療に用いることが可能となったことが示されました。

難治性疾患に対する治療薬の選択肢が増えることは大変喜ばしいことですが、クロファジミンは、実際にはハンセン病にのみ適用を取得している薬剤であり、呼吸器領域を専門とする大多数の先生方には使用経験がない薬剤です。今回、適応外投与ではありますが、真に必要な患者さんにだけ投与をしていただくため、留意事項中に、「日本結核・非結核性抗酸菌症学会指導医にコンサルトをしてから用いること」という注釈、「治療に精通した医師に相談」という文言が記されております。つきましては、本学会指導医におかれましては、この両疾患に対する本剤の使用についての相談を受けられることが予想されます。その際には、投与上の注意事項につきまして支払基金上の留意事項やインタビューフォームを参照いただき、単剤投与をしないこと、特に特有の副作用である皮膚着色につきインフォームド・コンセント取得すること、などを含め適切にご指導いただきますようお願い申し上げます。

参考資料

1) 支払基金審査事例

[https://www.ssk.or.jp/pressrelease/pressrelease\\_r03/press\\_030927\\_2.files/030927\\_25\\_ika.pdf](https://www.ssk.or.jp/pressrelease/pressrelease_r03/press_030927_2.files/030927_25_ika.pdf)

2) サンド社 ランプレン® インタビューフォーム

[https://prod.sandoz.jp/sites/www.sandoz.jp/files/lampren\\_3496\\_interview.pdf](https://prod.sandoz.jp/sites/www.sandoz.jp/files/lampren_3496_interview.pdf)

3) WHO MDR guideline 2020.

<https://www.who.int/publications/i/item/9789240007048>

4) Treatment of Drug-Resistant Tuberculosis. An Official ATS/CDC/ERS/IDSA Clinical Practice Guideline.

<https://www.atsjournals.org/doi/full/10.1164/rccm.201909-1874ST>

5) Treatment of Nontuberculous Mycobacterial Pulmonary Disease: An Official ATS/ERS/ESCMID /IDSA Clinical Practice Guideline.

<https://www.idsociety.org/practice-guideline/nontuberculous-mycobacterial-ntm-diseases/>